



# 令和5年度(2023年度)中学生チャレンジテスト(1・2年生) 豊中市の結果概要

令和6年(2024年)3月 豊中市教育委員会

## ●調査の目的

- ・大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力を把握することで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育に生かす。
- ・生徒一人ひとりが、自らの学習の到達状況を正しく知ることにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。
- ・大阪府教育委員会は、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

## ●調査の対象学年

- ・府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校中学部、府立中学校及び支援学校中学部の第1学年、第2学年の生徒

## ●実施日

令和6年(2024年)1月10日(水)

調査を実施した生徒数

第1学年：豊中市 3,061人 大阪府 58,517人

第2学年：豊中市 2,989人 大阪府 57,485人

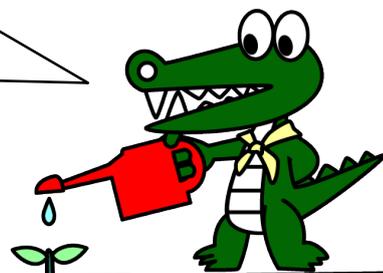
## ●調査の内容

- ・第1学年：国語、数学、英語、生徒アンケート
- ・第2学年：国語、社会、数学、理科、英語、生徒アンケート
- ・出題形式：選択式、短答式、記述式
- ・調査時間：1教科あたり45分

## 生徒のみなさんへ

生徒のみなさんには、自分の結果について書かれたプリントが配られていますので、この結果概要とあわせて見てください。

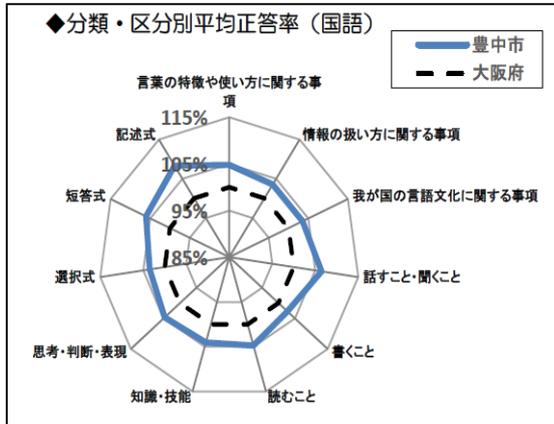
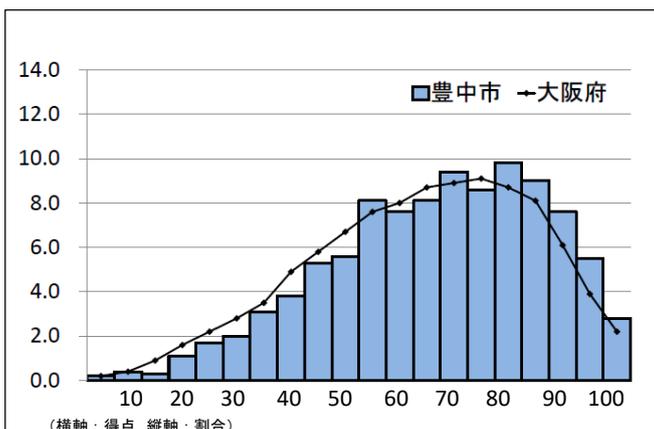
この調査は、学習のゴールではなくスタートです。自分自身の学校・家庭での学習を振り返り、目標を持って、これからの学習計画を立てて取り組んでください。



※この調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

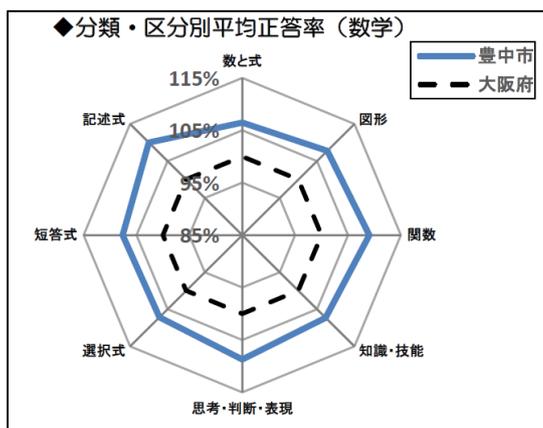
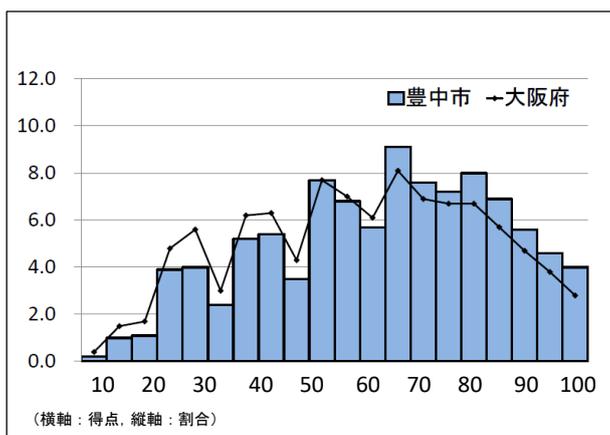
# 第1学年の結果概要(国語・数学・英語)

## 第1学年 国語



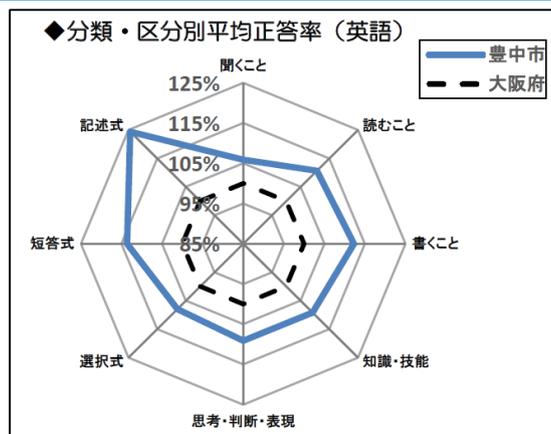
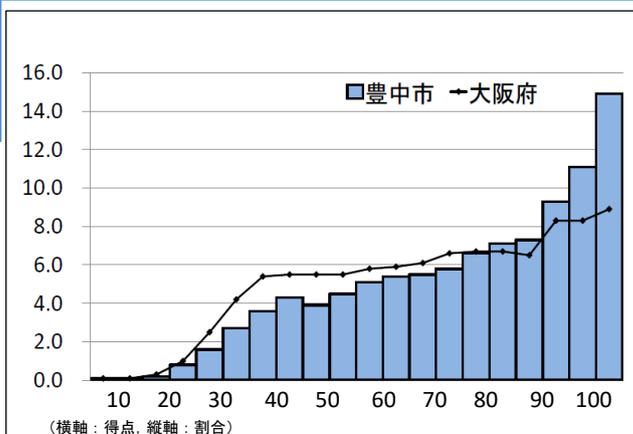
- 文脈の中における文章の役割を的確にとらえたり、文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って文を書くことについて概ね良好です。
- 読み手の立場に立って文章を整えることや文語のきまりに従って書くことについて課題があります。また、場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容の理解に役立てることについても課題があります。

## 第1学年 数学



- 一次方程式を解くことや比例のグラフの特徴について、表と関連づけて理解することについて概ね良好です。
- 具体的な事象において、数量の関係を捉え、文字を用いた式で表すことや説明することについて課題があります。また、具体的な事象に対応させてグラフから情報を読み取り、解釈することについても課題があります。

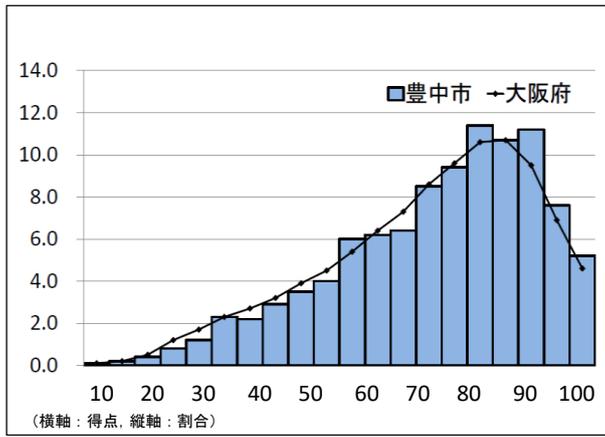
## 第1学年 英語



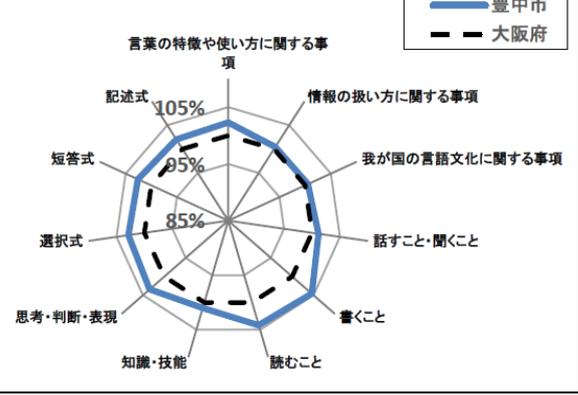
- 短いやり取りを聞いて話し手の意向を正確に理解し、会話の続きとして適切な応答を選択することについて概ね良好です。
- 日常的な話題についてのまとまったやり取りを聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することについて課題があります。

# 第2学年の結果概要(国語・数学・英語・社会・理科)

## 第2学年 国語

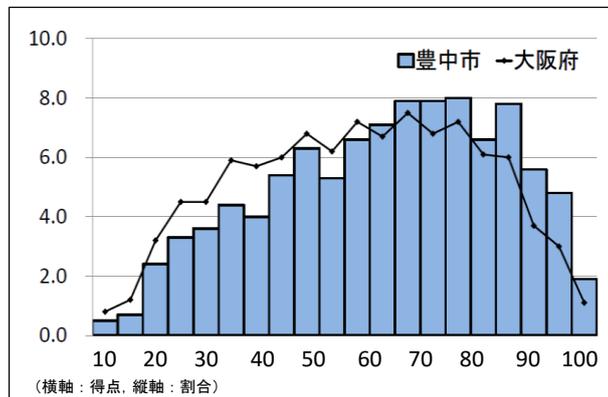


### ◆分類・区分別平均正答率(国語)

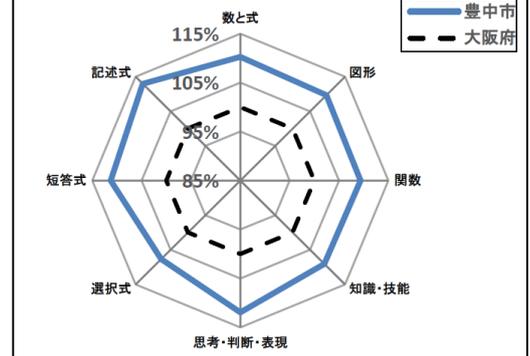


- 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解することや文章の内容をとらえ、筆者の考えを理解することについて概ね良好です。
- 目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にし、整理して書くことについて課題があります。

## 第2学年 数学

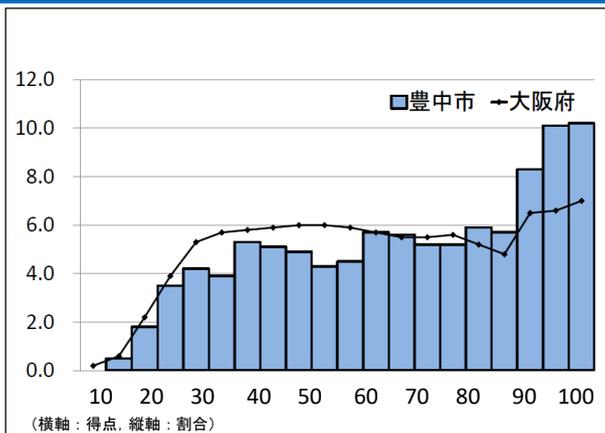


### ◆分類・区分別平均正答率(数学)

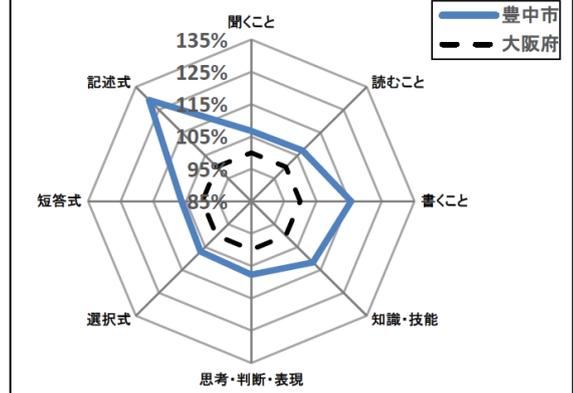


- 連立二元一次方程式の解の意味を理解することや2つの三角形が合同であるために必要な辺や角の相等関係について理解することについて概ね良好です。
- 考察の対象を明確に捉え、連立二元一次方程式をつくることや表やグラフで与えられた情報を読み取り、全体を類推し事象を数学的に解釈することについて課題があります。

## 第2学年 英語

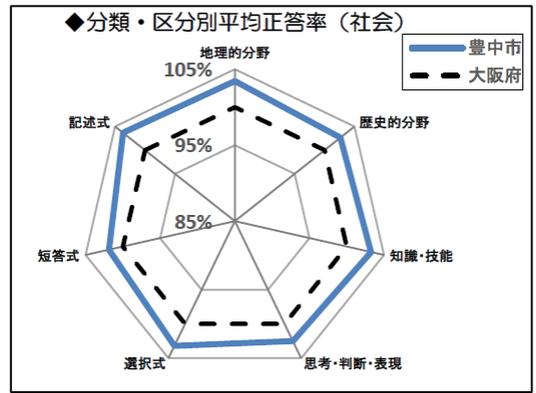
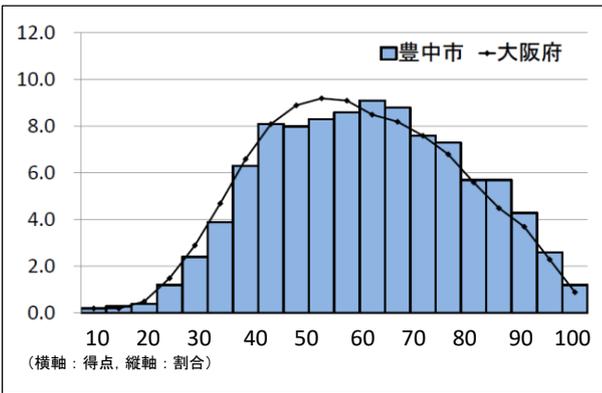


### ◆分類・区分別平均正答率(英語)

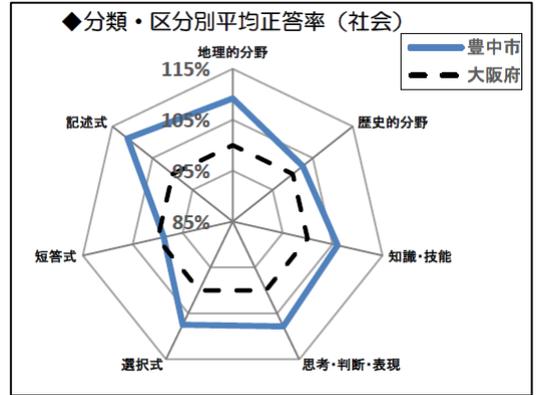
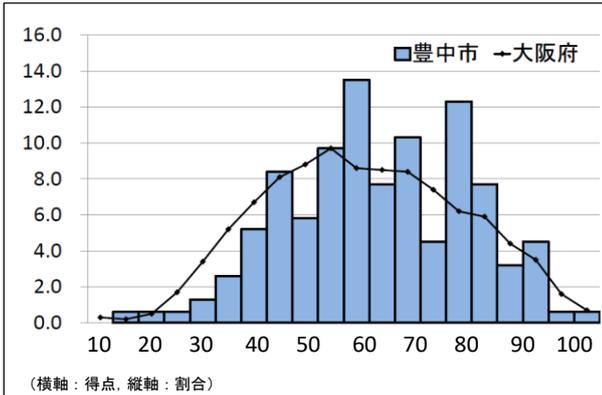


- 日常的な話題についてのまとまったやり取りを聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することについて概ね良好です。
- 会話文を読み、やり取りの場面を理解したうえで、文法や語彙の知識を活用し、会話の流れに合う英文を書くことについて課題があります。

A

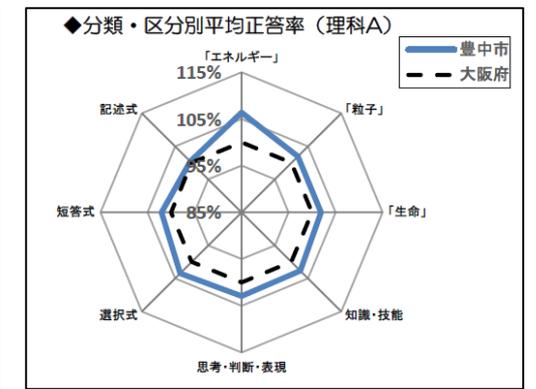
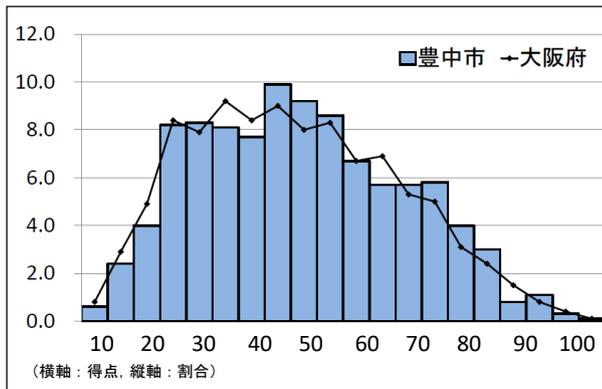
第2学年  
社会

B

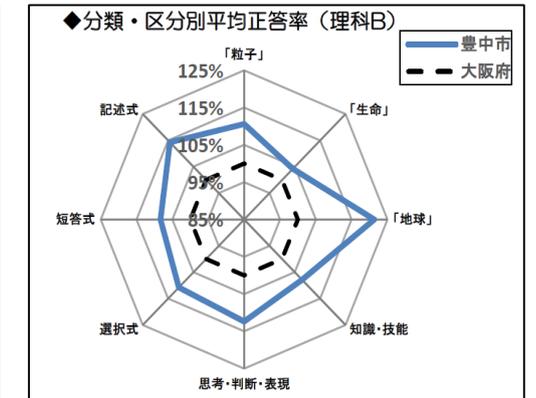
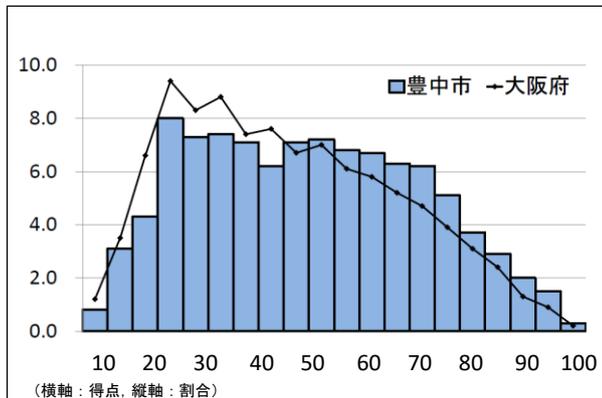


- 過疎化について理解し、過疎化の状態を表す人口構成について考察することや地図記号について理解し、地図に示された情報を正確に読み取ることにについて概ね良好です。
- 資料から読み取れる情報をもとに考察し、説明することや化政文化の特色や化政文化を代表する浮世絵師について理解することにについて課題があります。

A

第2学年  
理科

B



- 酸化、発熱反応について理解や電流計の基本的な操作技能について概ね良好です。
- 実験の結果をグラフに表すことや、反応する物質の質量の比が一定であることから、実験結果をもとに、化学かいるの反応後の質量について考えることにについて課題があります。また、水上置換法で水蒸気が集まらない理由について考えることにについて課題があります。

# 第1・2学年の結果概要(生徒アンケート結果)

※肯定的回答の割合

質問項目	第1学年		第2学年	
	豊中市 (%)	大阪府 (%)	豊中市 (%)	大阪府 (%)
文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。	85.3	84.4	85.0	84.9
わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。	70.8	68.0	74.4	71.0
授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。	65.6	66.6	65.8	67.3
授業中、PC・タブレットを使って、学級の友だちと意見を交換する場面はどれくらいありますか。(週3回以上と回答した割合)	25.0	29.6	26.6	36.0
家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している。	66.1	64.0	63.3	60.8
あなたの学級は、違った考えや意見を受け入れる雰囲気がある。	80.8	82.3	78.6	82.5
学校などで、他の人と協力し合うことができる。	93.5	93.8	92.5	93.6
難しいことがあっても、あきらめない。	77.8	77.3	73.8	76.1
テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている。	75.5	73.9	73.7	74.6
普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、本(教科書は除く)を読みますか。(1時間以上読んでいると回答した割合)	21.2	18.9	21.6	18.9
普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、学習以外(ゲームやSNSなど)にスマートフォンやタブレットを使っていますか。(2時間以上使用していると回答した割合)	47.8	55.4	54.2	59.7

- 学習する際、多くの生徒が文章や資料の大事なところかを考えながら読んでいることがわかります。
- 学校や学級で、違った考えや意見を受け入れたり、他の人と協力しながら学習を進めていることがわかります。
- 家庭での過ごし方として、テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている生徒が多くいる一方、スマートフォンやタブレットを学習以外に2時間以上使用している生徒が一定数いることがわかります。

